

関東東海北陸農業試験研究推進会議 関東東海・水田作畑作部会
平成23年度 特産作物研究会 開催要領

関東東海・水田作畑作部会 部会長
中央農研 研究領域長 渡邊好昭
関東東海・水田作畑作部会 副部会長
作物研 研究領域長 根本 博

1. 趣 旨

地域条件・資源を生かした特産作物による6次産業化は、期待が大きく、各県・地域において盛んに取り組まれ、品種の開発・導入や製品加工といった技術開発へのニーズも高まっている。一方、特産作物は生産・加工・流通を含めた地域研究体制が求められるが、研究情報を共有できるネットワークは十分に整備されていない。地域農業における特産作物の技術開発を有効かつ円滑に推進するためには、現地事例に基づいた検討を行うとともに、関係各県における特産作物の現状と問題点等について情報を交換する必要がある。

本年度は千葉県における落花生や在来大豆の生産・流通を事例とし、特産作物による地域活性化に向けた研究のあり方について、研究会を開催し、検討を図る。

2. 開催場所 成田ひがし屋ホテル
千葉県成田市東町92-2

3. 開催日時 平成23年9月7日(水) 13:00 ~ 9月8日(木) 12:00

4. 検討事項「新技術を活用した特産作物による6次産業化」

1) 現地検討会 9月7日

① 八街市 地域ニーズに応える落花生の加工

有限会社 「ますだ」

② 八街市 落花生育種の現状と今後の展開

千葉県農林総合研究センター落花生試験地

③ 山武市 伝統技術と柔軟な発想の醤油造り

株式会社 大高醤油

2) 研究会 9月8日

①「レトルト落花生の開発」(仮題)

千葉県農林総合研究センター 企画経営部 流通経営研究室
室長 日坂 弘行

②「大豆の小糸在来」(仮題)

小糸在来愛好クラブ

会長 山下 秀弥

③「野菜用アマランサスの特徴と可能性」

岐阜大学応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター
教授 大場 伸哉

④「おすすめ、サツマイモ新品種の紹介」

作物研究所 畑作物研究領域
研究員 藤田 敏郎

3) 総合討論

5. 参集範囲

関東・東海地域における公立試験研究機関・行政・普及関係者、農林水産省生産局、農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、中央農業総合研究センター、作物研究所、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

作物研究所 畑作物研究領域 大瀧直樹
〒305-8518 茨城県つくば市観音台2-1-18
TEL 029-838-8393 FAX 029-838-8475

7. その他

参加申し込み、その他については別途事務局より事務連絡する。